

## 令和5年 第4回八頭町議会臨時会 提案理由

令和5年4月28日

### 報告第1号

#### 債権の放棄について（事業補助金返還金）

事業補助金返還金の債権につきましては、平成22年度に補助金返還決定とした「チャレンジプラン支援事業補助金」の返還金債権となります。法人組織解散の登記はありませんが、廃業同等の状態及び将来事業再開が見込まれない法人であり、また、滞納処分をすることができる財産がない状態が継続しておりますので、補助金返還金29万5千円を八頭町債権管理条例第13条の規定により、債権放棄いたしました。

### 報告第2号

#### 債権の放棄について（簡易水道料金）

簡易水道料金につきましては、債務者の死亡、及び、生活保護等生活困窮により、徴収困難となりました簡易水道料金、107万6千790円を八頭町簡易水道事業給水条例第30条第1項の規定により、債権を放棄いたしました。

### 報告第3号

#### 債権の放棄について（公共下水道使用料）

公共下水道使用料につきましては、債務者が執行停止後3年継続し、債務が消滅したもので、徴収困難となりました公共下水道料金、67万1千114円を八頭町債権管理条例第12条の規定により、債権を放棄いたしました。

## 報告第4号

### 債権の放棄について（農業集落排水使用料）

農業集落排水使用料につきましては、債務者の死亡、生活保護等生活困窮により、徴収困難となりました農業集落排水使用料、114万1千686円を八頭町債権管理条例第13条の規定により、債権を放棄いたしました。

## 議案第59号

### 専決処分の承認を求めることについて（八頭町税条例の一部改正）

令和5年3月31日、地方税法等の一部を改正する法律が公布されました。

今回の主な改正は、個人住民税においては、令和6年度から導入される「森林環境税」に伴う賦課徴収方法の改正などです。

固定資産税においては、長寿命化に資する大規模修繕工事を行った築20年以上経過したマンションについて課税標準の特例を設ける措置の創設などです。また、軽自動車税においては、環境性能に応じた特例措置の適用区分の見直し及び、適用期限の延長などの改正です。

この度、これらの改正にあわせまして、八頭町税条例に所要の改正を行ったものです。

## 議案第60号

### 専決処分の承認を求めることについて（八頭町国民健康保険税条例の一部改正）

令和5年3月31日、地方税法施行令の一部を改正する政令が公布され、後期高齢者支援金等課税額の課税限度額が、22万円（現行20万円）に引き上げられました。

また、軽減判定所得の算定において、5割軽減の場合は、被保険者数に乗すべき金額が、29万円（現行28万5千円）に、2割軽減の場合は、53万5千円（現行52万円）に引き上げられました。

この度、この改正にあわせまして、八頭町国民健康保険税条例に所要の改正を行ったものです。

#### 議案第61号

教育長の任命につき同意を求めることについて

現在、教育長として、ご活躍をいただいております藪田 邦彦さんの任期が、令和5年5月2日をもって満了となります。

これまで、「教育委員会の教育長」として、さらに、新制度施行後は、「教育長」として、行政キャリアを活かした教育行政の諸課題の解決に向け、邁進していただいているところです。

藪田さんの教育行政に対する理解と現状認識、豊かな識見と取り組み姿勢は、学校教育、また、社会教育（生涯教育）を指導する立場にある「教育長」として、適任者でありますので、引き続き任命させていただきたいと考えております。

任期は令和8年5月2日までの3年間であります。

#### 議案第62号

教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

教育委員会委員として、令和元年5月3日よりご活躍をいただいております大上 澄恵さんの任期が、令和5年5月2日で満了となります。

教育委員として、教育行政の推進にご尽力をいただいております。現在1期目ですが、引き続き同氏を教育委員として任命させていただきたいと考えております。任期は令和9年5月2日までの4年間あります。

## 議案第63号

### 令和5年度八頭町一般会計補正予算（第1号）

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ、1億3千235万4千円を追加するものです。

歳入を申し上げます。国庫支出金として、新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金、2千390万円余、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、5千330万円余を計上しております。

県支出金として、原油高・物価高騰に係る生活困窮世帯支援補助金、200万円余を計上し、町債では、多目的施設整備事業債（過疎債）、1千270万円の追加であります。

次に歳出です。

民生費では、低所得世帯光熱費助成事業、420万円余、電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業、5千330万円余、低所得子育て世帯生活支援特別給付金事業、1千920万円余を計上し、現在、人工芝の経年劣化により、やむを得ず使用を中止しております郡家ドームの人工芝修繕を行うため、多目的施設管理費、1千270万円余を追加しました。

衛生費では、新型コロナウイルスワクチン接種事業、4千470万円余を計上し、予備費で調整をしております。